就職活動に困難な課題を抱える障害のある学生等への就職支援

1 事業の目的

コミュニケーション能力の不足や対人関係の構築等に課題があるなど就職活動に困難な課題を有しており、卒業までに内定を得ることが困難な学生や発達障害等のために専門的な支援がないと就職活動自体が困難な学生等に対して、大学等と連携して支援が必要な学生等への早期把握を図るとともに、就職準備から就職・職場定着までの一貫したチーム支援を行う。

2 事業の概要・スキーム

大学等

キャリアセンター

学生相談室　等　担当者

支援内容

事業の周知、参加希望者の把握

ハローワークのチーム支援への誘導

雇用トータルサポーターによる支援

① 支援が必要な学生の早期把握や就職準備支援実施のための ノウハウ提供
② キャリアセンター等の担当者向け障害特性の理解促進

支援対象者

① 面接でのコミュニケーション等に不安を抱えており、大学等の職員等がハローワークとのチーム支援が必要であると判断した学生等
②発達障害等があり（疑い含む）、障害特性に応じた専門的な就職準備支援がないと就職活動ができない学生等
③障害があることを開示しての就職を希望している学生等

ハローワーク

チーム支援

責任者（ハローワーク統括職業指導官等）
就職支援ナビゲーター（連携支援分）
雇用トータルサポーター（大学等支援分）
臨床心理士（委嘱）　等

支援内容

担当者制による相談、適職の選択、応募書類の作成指導、事業所見学、模擬面接、対人技能向上トレーニング、職場定着支援、心理的サポート　等
支援対象者②･③の学生に対しては、障害特性に応じたカウンセリングや就職活動を行うための準備支援、福祉事業所等におけるインターンシップ、障害特性に配慮した専門的な職業相談･紹介も実施

企業

雇用トータルサポーターによる支援

･事業所見学、求人開拓、定着支援の実施
･発達障害者等を雇用した経験のない企業に対する理解促進
･発達障害等の学生を採用した企業への雇用管理に係る助言

※障害者雇用率達成指導と絡めた障害学生の職場実習やマッチング支援も実施

3 実施主体等

○ 就職活動に当たって課題を抱える学生等に対して、就職支援ナビゲーターが中心となって関係者がチームで支援を実施。なお、障害があり障害特性に応じた専門的支援が必要な学生には雇用トータルサポーター（大学等支援分）による個別支援を実施。
○ 就職準備から就職支援、職場定着支援までのトータル支援を実施。